

風神雷神図うつし

風神 雷神



国宝「風神雷神図屏風」(建仁寺蔵)は江戸時代初期の絵師「俵屋宗達」が描いたと言われています。その約七十年後に「尾形光琳」が模写し様式を大成、またその約百年後にも「酒井抱一」が模写し、時代を超えて継承された作品です。後にその美術様式は「琳派」と称され、現代にも伝わっています。

その「琳派」継承の代表作品である「風神雷神図」を硝子の風鈴に写した当製品が、あなたの寛ぎのひと時のお役に立てれば幸いです。

風神雷神図うつし 風鈴

日本製



風神



雷神



舌(ぜつ)

NEW

風神雷神図うつし 風鈴

R-6116 ¥7,000 06116 4

最大85 高76

箱サイズ:長252×幅94×高95

短冊/紙(日本)

1×20=20p/c入

・ハンドメイド

こだわりの音色

職人が一つひとつ手吹きで仕上げた薄肉の本体と舌(ぜつ)。

舌はセミクリスタル製で細かい凹凸が施されており、本体に当たることで涼しげで複雑な音色を奏でます。



高級感ある化粧箱入り



〒103-0004 東京都中央区東日本橋2丁目1番5号石塚ビル3階 アテリア株式会社 Tel : 03-3863-4821

商品画像・POP検索システム <http://www.pro-ishizuka.com/>

●記載価格は税抜き価格です。 ●メーカーJAN(49 63972)は省略してあります。

●硝子職人が一つ一つ手作りするため、サイズ・色柄・重さ等に多少のバラつきがございます。

[f https://www.facebook.com/tsugaruvidro](https://www.facebook.com/tsugaruvidro) [@ http://instagram.com/tsugaruvidro](http://instagram.com/tsugaruvidro)

ADERIA

<https://aderia.jp>



津軽ひいどろ

<https://tsugaruvidro.jp>



2020.07